

令和7年度 市貝町立市貝小学校 学校だより



いちかい

第4号 令和7年7月1日



市貝小 HP

教育目標

『さとく やさしく たくましく』

教育スローガン

あいさつ あつまり あとしまつ
みんなで笑顔 市貝っ子

今年は6月10日頃関東甲信地方が梅雨入りしたと報道されました。その後、真夏のような晴天が続いたかと思うと、一転、梅雨の最盛期を思わせる大雨になったり、急な雷雨になったりと不順な天候が続いています。子供たちの体調管理が難しい時期です。体調不良で保健室を訪れる児童の多くが朝食を取っていなかったり、食べたとしても菓子パンを少しだけだったりとのこと。

毎月の給食献立予定表では「朝ご飯は食べましたか?」と【あか（おもに体をつくる）】【みどり（おもに体の調子を整える）】【きいろ（おもにエネルギーになる）】の3つのグループの食材を食べるよう示すなど、学校では折に触れて朝ご飯の重要性を子供たちに指導しています。保護者の皆様におかれましても、朝食の重要性について御理解の上、子供たちが、朝食で3つのグループの食材を食べられますよう御協力をお願ひいたします。

学校経営重点目標「やさしく(豊かな人間性と社会性を育む教育の推進)」における取組

6月2日（月）～4（水）第5学年臨海自然教室



5年生にとっては、初めての宿泊学習です。市貝町内の3小学校が合同で活動し、互いを知り仲良くなる行事です。この3日間は「時を守り、場を清め、礼を正す」ことを合言葉に活動しました。公共の精神について考える良い機会となり、全員が精神的にも大きく成長しました。5年生の今後の活躍が楽しみです。

6月5日（木）第6学年 総合的な学習の時間「めざせ！フランス料理の達人」



キャリア教育の一環として宇都宮のオトワレストランに訪問しました。音羽さんから地産地消や食育、職業観などのお話を聴いた後、本格的なフランス料理をいただきました。

学校経営重点目標「さとく(確かな学力を育む学習指導の推進)」における取組

今回の学校だよりにおいては、市貝小の学習指導における今年度の重点について紹介します。

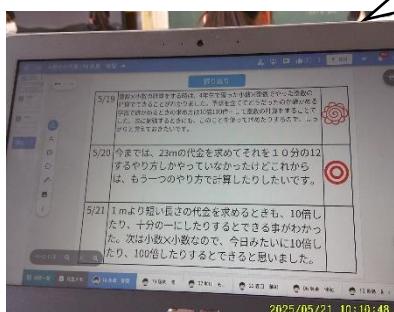
ICTの効果的な活用による授業改善



本校では、ICT（タブレット）をノートや筆記用具と同じように、日常ツールとして学習の様々な場面で活用し、児童の学びの質を高める授業づくりを行っています。ICTを使用することで、児童同士の考えをすぐに全体に共有したり、写真や動画機能を使用し、自分の学びを客観的に振り返ったりするなど様々な利点があります。また、週末には学習端末機器を使用する宿題も出しています。ぜひ、お子さんとどんな学習で使っているか話題にしてみてください。

振り返りの蓄積

タブレットを利用して
振り返りを蓄積



A1 分析により、自分の振り返りをメタ認知*



毎時間の授業の最後に「振り返り」の時間を設けています。この時間は、今日の授業の中で、自分ができるようになったこと、疑問に思ったこと、友達の意見を聞いて気付いたこと、今後に生かしていくこと・・・など、自分の学びを見つめ直す時間です。また、それを蓄積していくことで、自分の学びの変容や自分が得意とすること苦手とすることを客観的に捉える力を育てていきます。

また、昇降口には「振り返りコーナー」を設けてよい振り返りを紹介し、児童の意欲付けを図っています。

*メタ認知…自分の考えていることや感じていることを客観的に把握すること。メタ認知を高めることで、「課題解決能力の向上」「感情のコントロール」「円滑なコミュニケーション」そして「学習効果の向上」が期待できます。

インクルーシブ教育*の実践

$$\begin{aligned} 2\text{cm} + 4\text{cm} &= \\ 8\text{cm} - 3\text{cm} &= \\ 6\text{cm}3\text{mm} + 2\text{cm} &= \\ 9\text{cm}5\text{mm} - 3\text{mm} &= \\ 3\text{cm} + 4\text{cm}8\text{mm} &= \\ 7\text{cm}8\text{mm} - 5\text{cm} &= \end{aligned}$$

単位の違いが視覚的に分かりやすい教材



自分に合った課題を選択



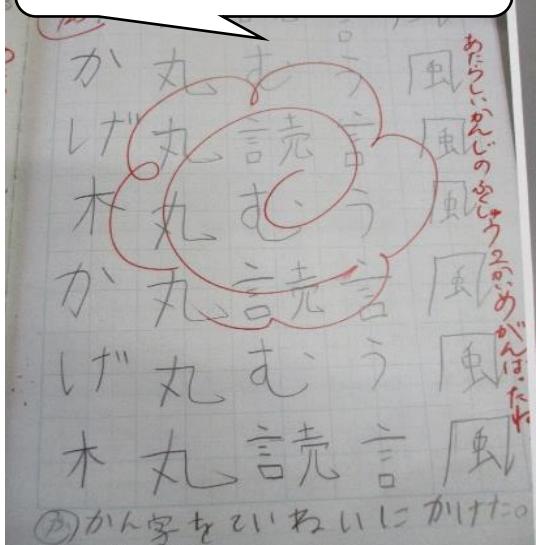
全ての児童が「授業に参加している充実感」を得られるよう、児童が自分の課題に合わせて学習する内容を決めたり、学ぶときの形態（自分一人で・友達と協力して・先生と一緒になど）を選択したりと、自分に合った学びを選択できるようにしています。今後も、校内研修等でインクルーシブ教育を踏まえた授業づくりについて全職員で考えていきます。

*インクルーシブ教育…障害の有無に関わらず、すべての子供たちが同じ教室で共に学び、育つ機会を提供する教育アプローチ。子供たちは多様性を受け入れる姿勢や他者への配慮を自然に学ぶことができ、寛容で共感的な大人へと成長することができます。

自主学習の取組

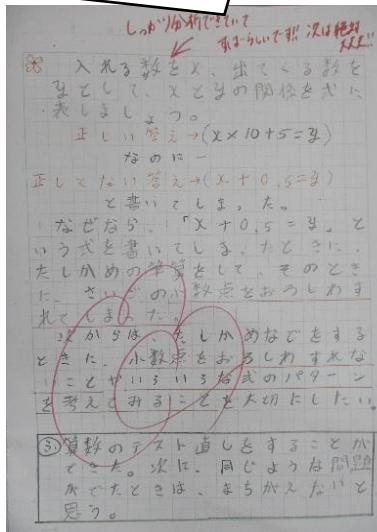
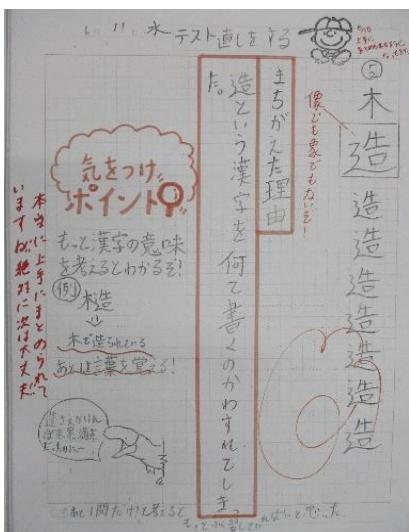
【低学年】

その日に習った漢字を、自主学習で復習し定着を図っています。



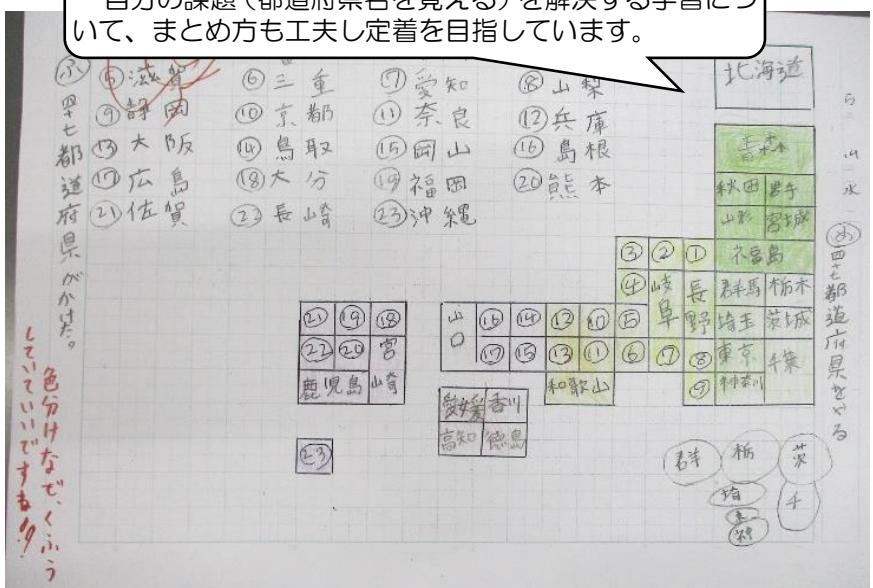
【高学年】

テストやプリントなどの間違えた問題を再度解き直し、自分が間違えてしまった理由を分析し、次の学習へ生かしています。



【中学年】

自分の課題（都道府県名を覚える）を解決する学習について、まとめ方も工夫し定着を目指しています。



学校では、毎日の家庭学習として、プリントやドリルなどの宿題と自主学習を出しています。

プリントやドリルなどの宿題は、授業で学んだことを復習し、基礎基本を定着させるために行うものです。

自主学習は、宿題（先生に与えられる課題）とは異なり、「自分に必要なことを考え、それを解決するため自発的に学ぶ課題」です。つまり、「自分で考えて学ぶ力」が必要となります。

本校では、自主学習を通して、将来、新たな課題に直面したときに、誰かの指示を待ち、言われた通りにやるのではなく、自分で最善策を考え行動できる力、「将来に生きる力」を育んでいきたいと考えています。また、自主学習に取り組む中で、「自分に合った学習スタイルを見つける力」「自分に必要な学びを進める力」「計画を立て、実行する力」を育て、できないことができるようになったり、新しく知ったりすることを通して「学習は楽しい」と感じることができるようになっていきたいと考えています。

研究授業・相互授業参観の実施

教師の授業力向上を目指して、一人一研究授業や相互授業参観を行っています。研究授業後は、授業の成果と課題を話し合い、市貝小学校の児童にとつて日々の授業が学びの多い授業となるよう、職員同士でも学び合いを行っています。



通知表について

終業式に通知表をお渡しします。今学期は、夏休みに個人懇談があるため、学校からのお知らせの記入はありません。通知表については、通知表ファイルに「通知表の見方」を入れて児童に配付しますので、そちらを参考にして御覧ください。

地域とともに歩む学校

6月14日(土) PTA親子奉仕活動



市貝小学校は敷地が大変広いため、校庭や校舎周辺の除草作業・緑化活動は、いちかいシニアアクティブラブや保護者の皆様の御協力をいただいています。おかげさまで、スッキリときれいになった校庭で、児童たちは思う存分、運動したり遊んだりしています。なお、次回は9月28日(土)に実施されます。4・5・6年による親子奉仕作業と、今回(6/14)参加できなかった1年生から3年生までの親子奉仕作業となります。どうぞよろしくお願ひします。

6月11日(水) 一斉お迎え訓練



初の試みである町内の小中学校で一斉にお迎え訓練を行いました。当日は、災害本番を思わせるような大雨となり、お迎えに来ていただいた保護者の皆様には大変御迷惑をおかけしましたが、大きな混乱もなく、無事に訓練を終了することができました。

今回の訓練により課題もいくつか見つかったため、早速、有事に向けて学校側で計画を見直しました。

なお今後、雷雨等で保護者のお迎えが必要となることがあるかと思います。その際には一斉メールにて対応を御連絡いたします。御理解と御協力をよろしくお願ひいたします。



「あいさつ あつまり あとしまつ みんなで笑顔 市貝っ子」